

令和6年度プラスチック・スマートシンポジウム 海洋プラスチックごみ削減に向けた 地域のソリューション

3月1日(土) 13:00~16:00

場所

ラッセホール
5階サンフラワー
(神戸市中央区中山手通4-10-8)

主催

環境省
兵庫県

お申込み



QRコードよりお申込みください

<https://pro.form-mailer.jp/lp/e10fdde3328370>

※当日参加も可能です。

※定員に達した場合、受付を締め切らせていただきます。
あらかじめご了承ください。

海洋プラスチックごみ問題の解決に向けては、各地域における自治体や企業等との連携の構築や効果的な取組の拡大が欠かせません。本シンポジウムでは、地域における取組の拡大に向け、開催地である兵庫県における官民連携の取組を紹介するとともに、自治体と企業等の連携に関するモデル事業である「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」や、瀬戸内海全体で対策に取り組んでいる「瀬戸内海プラスチックごみ対策ネットワーク」の取組を紹介し、海洋プラスチックごみ対策を地域で進めるための方策について議論します。

プログラム 受付 12:30~

開会挨拶 13:00~13:05

松本 啓朗 (環境省 水・大気環境局長)

基調講演 13:05~13:25

「海洋プラスチックごみ問題の現状と地域の取組推進」

中山 直樹

(環境省 水・大気環境局海洋環境課海洋プラスチック汚染対策室長)

兵庫県取組事例発表 13:25~13:40

兵庫県 環境部環境整備課

「海洋プラスチックごみ発生抑制に向けた兵庫県の取組」

ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン

実施自治体取組事例発表① 13:40~14:15

度会町 建設水道課

「まちぐるみで取組むプラスチックごみの減量・再資源化」

生駒市・対馬市

「産学官連携で取組むSDGs未来都市間でのESDプログラム開発」

今治市 市民環境部環境政策課

「海岸アダプトプログラムを通じた市民協働で進める海洋プラスチック汚染対策」

休憩 14:15~14:25

ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン

実施自治体取組事例発表② 14:25~15:00

大台町 生活環境課

「プラスチックフィッシング大会を通じた宮川の保全と海洋プラスチック汚染対策」

静岡市 環境局ごみ減量推進課

「プラモデルを通じた海洋プラスチックごみ問題に関する教育プログラムの取組」

唐津市 市民環境部環境課

「海洋プラスチックごみ問題対策を通じたネイチャーポジティブ実現への取組」

瀬戸内海プラスチックごみ対策ネットワーク取組事例発表 15:00~15:20

大阪府 環境農林水産部環境管理室環境保全課

「テイクアウト飲料用カップ等の散乱防止モデル事業」

広島県 環境県民局環境保全課

「新機能リサイクルボックスの新たな形での導入促進に向けた実証事業」

パネルディスカッション 15:20~15:55

「海洋プラスチックごみ対策を地域でどう進めるか」

パネリスト

中澤 友彦 氏 (一般社団法人 全国清涼飲料連合会)

小林 一成 氏 (ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン検討委員)

富樫 英治 氏 (株式会社 エフビコ)

中川 知央 氏 (度会町)

モデレーター

鈴木 弘幸 (一般財団法人 日本環境衛生センター)

閉会挨拶 15:55~16:00

菅 範昭 (兵庫県 環境部長)

オンライン 配信

当日ご自宅からでもご覧いただけます。
WEBでの配信を予定しておりますので、
QRコードよりお申込みください。



※ 後日アーカイブを配信予定

